

高知県は、ひとりひとりの生き方を尊重しながら、それぞれの希望に応じて「自分らしく」活躍することを応援しています。

「結婚」などは、個人の自由であり、その他にも様々な生き方があるものと私たちは考えています。

高知県は、それぞれの意思に基づいた生き方を応援するとともに、その一環として「出会い」や「結婚」への支援を希望する方々の応援をしています。

## 出会いから結婚・子育てまでの切れ目ない支援のための

### 県民意識調査のお願い

令和2年8月

高知県地域福祉部少子対策課

高知県では、県内にお住まいの18歳以上39歳までの4,000人の方（選挙人名簿から無作為抽出）を対象に、「令和2年度県民意識調査」を行います。

この調査は、県民の皆様のお考えをお聞きし、出会いから結婚、子育てまでの切れ目のない支援を推進していくうえでの基礎資料とさせていただくことを目的として行うものです。

次のテーマについて、皆様のお考えをお聞かせください。

1. 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境について
2. 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」への支援の取り組みについて
3. 出会い・結婚について
4. 子育てについて
5. 三世同居・近居について

なお、いただいたご意見等は、今後の本県の施策を進めていくうえでの参考とさせていただきますので、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、皆様のご協力をお願いします。

ささやかながら、謝礼品として、「ボールペン」を同封します。

(\* 裏面の「記入・回答にあたってのお願い」をよく読んでお答えください。)

## 記入・回答にあたってのお願い

この調査は、無記名式です。あなたのお名前やご住所を書いていただく必要はありません。設問の回答は、設問の上に指定があるもの以外は、全員がお答えください。

## 調査票の返送について

ご回答をいただいた調査票は、記入漏れがないかお確かめのうえ、同封の返信用の封筒に入れて、切手を貼らずに 9月7日（月曜日）までにご返送ください。

## 調査票の取り扱いについて

調査結果は、統計的に処理したうえで分析に用いますので、個人のお答えの内容や皆様の個人情報が入外部に漏れることは一切ありませんし、他の目的に使用したりすることはありません。

また、委託業者にもこのことは徹底しています。

なお、この調査の結果は、集計の主な結果及び報告書を令和2年10月頃に県のホームページで公表する予定です。

## 調査の実施について

この調査は、高知県が株式会社トミーコーポレーション（高知市高須2丁目17番34号）に発送や回収等の業務を委託して行っています。

\*この調査についてのお尋ねは、下記までご連絡ください。

調査票の発送・回収などについて：株式会社トミーコーポレーション

担当：西村、竹島（電話 088-861-5025）

質問の内容などについて：高知県 地域福祉部 少子対策課

担当：野村、平石（電話 088-823-9642）

まず、あなたご自身のことについてお尋ねします。

以下のF 1からF10までは、問1から問22までの回答が性別によってどう違うか、年代別にはどのような違いがみられるといった分析をするうえで必要な質問ですので、最後までお答えください。

F 1 あなたの性別は

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	男性	556	40.1%
2	女性	819	59.1%
3	その他	5	0.4%
	無回答	6	0.4%

F 2 あなたの年齢は

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	18歳～24歳	422	30.4%
2	25歳～29歳	373	26.9%
3	30歳～34歳	339	24.5%
4	35歳～39歳	247	17.8%
	無回答	5	0.4%

F 3 あなたの職業は

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	農林業	40	2.9%
2	漁業	10	0.7%
3	商工サービス業自営	32	2.3%
4	事務職	273	19.7%
5	技術職	290	20.9%
6	労務職	179	12.9%
7	管理職	14	1.0%
8	自由業	19	1.4%
9	主婦・主夫	82	5.9%
10	学生	246	17.7%
11	無職	83	6.0%
12	その他	114	8.2%
	無回答	4	0.3%

F 4 あなたは、この中のどれにあたりますか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	雇用者（正規の職員・従業員）	647	46.7%
2	雇用者（労働者派遣事業所の派遣社員）	21	1.5%
3	雇用者（パート、アルバイト）	176	12.7%
4	雇用者（契約社員、嘱託）	74	5.3%
5	会社・団体等の役員	6	0.4%
6	自営業主	37	2.7%
7	家族従業者（自家営業の手伝い）	39	2.8%
8	家庭内職者	2	0.1%
9	無職（主婦、主夫、学生を含む）	342	24.7%
10	その他	33	2.4%
	無回答	9	0.6%

- ・「雇用者（正規の職員・従業員）」とは、勤め先で一般職員あるいは正社員などと呼ばれている人をいいます。
- ・「雇用者（労働者派遣事業所の派遣社員）」とは、労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣される人をいいます。
- ・「雇用者（パート、アルバイト）」とは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」、「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている人としてします。
- ・「雇用者（契約社員、嘱託）」とは、専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある人（契約社員）。労働条件や雇用期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている人（嘱託）をいいます。
- ・「会社・団体等の役員」とは、会社の社長・取締役・監査役、団体・公益法人や独立行政法人の理事・監事などの役員とします。
- ・「自営業主」とは、個人経営の商店主・工場主・農業主・開業医・弁護士・著述家・家政婦などをいいます。ただし、会社組織になっている商店などの経営者は、自営業種とはしないで、会社・団体等の役員とします。
- ・「家族従業者（自家営業の手伝い）」とは、農家や個人商店などで、農仕事や店の仕事などを手伝っている家族。自営業種の家族で、その自営業種の営む事業を無給で手伝っている人をいいます。

F 5 あなたの世帯は

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	単身世帯（一人住まい）	202	14.6%
2	夫婦（事実婚を含む）のみの世帯	151	10.9%
3	親と子の世帯（二世帯世帯）	817	58.9%
4	三世帯世帯（親、子、孫の世帯）	176	12.7%
5	その他	29	2.1%
	無回答	11	0.8%

F6 あなたは結婚していらっしゃいますか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	結婚している(事実婚を含む)	481	34.7%
2	結婚したことはない	857	61.8%
3	離別・死別	44	3.2%
	無回答	4	0.3%

F7 F6で「1. 結婚している(事実婚を含む)」と回答した方のみお答えください。  
あなたは配偶者(パートナー)と共働きですか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 481人)

	項目	回答数	回答比率
1	はい	379	78.8%
2	いいえ	101	21.0%
	無回答	1	0.2%

F8 あなたは何人のお子さんがいますか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	子どもなし	812	58.6%
2	1人	152	11.0%
3	2人	177	12.8%
4	3人	63	4.5%
5	4人	10	0.7%
6	5人以上	4	0.3%
	無回答	168	12.1%

F9 F8で「1. 子どもなし」と回答した方以外の「子どもがいる」方のみお答え下さい。  
あなたの末子(末っ子)の子どもの状況は

(1つだけ○印)  
(回答者数 406人)

	項目	回答数	回答比率
1	未就学児	290	71.4%
2	小学生	70	17.2%
3	中学生以上	10	2.5%
	無回答	36	8.9%

## F10 あなたのお住まいの場所は

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	高知市	680	49.1%
2	安芸広域圏	82	5.9%
3	南国・香美広域圏	191	13.8%
4	嶺北広域圏	24	1.7%
5	仁淀川広域圏	98	7.1%
6	高吾北広域圏	34	2.5%
7	高幡広域圏	99	7.1%
8	幡多広域圏	143	10.3%
	無回答	35	2.5%

※各広域圏別に集計

それでは、次のページから順にお答えください。

質問は全部で22問あります。

「出会い・結婚」「妊娠・出産」「子育て」についてお尋ねします。

<問1～問6、問12～問16 全ての方がお答えください。>

【1. 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」の環境について】

問1 あなたは、高知県が『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』になっていると思いますか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	そう思う	77	5.6%
2	ややそう思う	328	23.7%
3	どちらともいえない	538	38.8%
4	あまりそう思わない	285	20.6%
5	そう思わない	150	10.8%
	無回答	8	0.6%

【2. 「結婚」「妊娠・出産」「子育て」への支援の取り組みについて】

問2 『安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できるような社会』を実現するために、特に力を入れるべき施策は何だと思えますか。あなたの考えに近いものをお選びください。

(3つまで○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	出会い・結婚支援	368	26.6%
2	妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備	773	55.8%
3	保育サービス等の子育て支援策の充実	697	50.3%
4	ワークライフバランスの推進	776	56.0%
5	子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備など	261	18.8%
6	厳しい環境におかれた子どもたちへの支援	257	18.5%
7	地域における子育て支援	230	16.6%
8	子ども等の安全の確保	253	18.3%
	無回答	14	1.0%

問3 高知県が少子化対策の取り組みとして行っている下記の事業について知っていますか。また、あなたの関心度はいかがですか。各事業について、あなたの考えに近いものをお選びください。

(それぞれの項目であてはまるものに1つだけ○印)

(回答者数 1,386人)

		知っている			知らない		無回答
		活用した ことが ある	活用した ことが ない：関心 がある	活用した ことが ない：関心 がない	関心 がある	関心 がない	
1. 高知県少子化対策推進県民会議	回答数	1	82	200	335	740	28
	回答比率	0.1%	5.9%	14.4%	24.2%	53.4%	2.0%
2. 高知家の出会い・結婚・子育て応援団	回答数	13	202	313	291	535	32
	回答比率	0.9%	14.6%	22.6%	21.0%	38.6%	2.3%
3. 高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー	回答数	6	162	264	331	590	33
	回答比率	0.4%	11.7%	19.0%	23.9%	42.6%	2.4%
4. 高知で恋しよ！！応援サイト	回答数	39	139	289	165	726	28
	回答比率	2.8%	10.0%	20.9%	11.9%	52.4%	2.0%
5. 高知で恋しよ！！マッチング (会員制のお引き合わせシステム)	回答数	13	121	283	166	770	33
	回答比率	0.9%	8.7%	20.4%	12.0%	55.6%	2.4%
6. 高知で恋しよ！！イベント (出会いイベント)	回答数	45	140	296	164	712	29
	回答比率	3.2%	10.1%	21.4%	11.8%	51.4%	2.1%
7. 婚活サポーター (サブサポーター)	回答数	6	76	260	182	825	37
	回答比率	0.4%	5.5%	18.8%	13.1%	59.5%	2.7%
8. こうち子育て応援の店	回答数	31	186	150	407	580	32
	回答比率	2.2%	13.4%	10.8%	29.4%	41.8%	2.3%
9. 高知の子育て応援サイト 「こうちプレマnet」	回答数	38	152	132	392	640	32
	回答比率	2.7%	11.0%	9.5%	28.3%	46.2%	2.3%

(高知県少子化対策推進県民会議)

「子どもを生み育てやすい環境づくり」に向けて、少子化対策の推進を図ることを目的に、保健福祉や医療、教育、経済など、33の団体の代表者と有識者からなる組織です。(平成20年2月設立)

高知県庁と協働・連携したフォーラムの開催など、少子化対策の県民運動としての機運の醸成や意識啓発を図っています。  
※ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060501/kenminkaigi.html>



### (高知家の出会い・結婚・子育て応援団)

登録いただいた企業・団体等の皆様に、高知県が送付する事業のチラシ・ポスター等の配布・掲示など、高知県の施策に合わせた活動テーマにより各組織内の状況に応じた取り組みをお願いしています。

※ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060501/2016070600161.html>



### (高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー)

高知県内在住の方の出会い・結婚から子育てまでのライフステージに応じた幅広いご相談を受け付け、情報提供するコーナーを設置しています。

※ホームページ：<http://kochike-ouen.pref.kochi.lg.jp/>



### (高知で恋しよ！！応援サイト)

出会いや結婚への支援を希望する独身の方の出会いや結婚を応援するイベントやセミナー、マッチングシステムなどの情報を発信するホームページを開設しています。

※ホームページ：<https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp/>



### (高知で恋しよ！！マッチング (会員制のお引合せシステム))

出会いや結婚への支援を希望する独身の方の1対1の出会いをサポートする会員制のお引合せシステムを運営しています。

※ホームページ：<https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp/matching/>



### (高知で恋しよ！！イベント (出会いイベント))

「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」が主催する出会いイベントの情報提供や参加申込などを行っています。

※ホームページ：[https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp/index\\_event.php/](https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp/index_event.php/)



### (婚活サポーター (サブサポーター))

地域において、出会いや結婚への支援を望む独身の方をボランティアで応援しています。

※ホームページ：<https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp/konsapo/>



### (こうち子育て応援の店)

妊娠中の方や子育て中の方に、商品の割引や、粉ミルク用のお湯・オムツ替えスペースの提供などのサービスを行っている事業所や店舗を「こうち子育て応援の店」として登録し、ホームページ等で紹介しています。

※ホームページ：<https://www.premanet.pref.kochi.lg.jp/kosodateouen/>



(高知の子育て応援サイト「こうちプレマ net」)

イベント情報の発信や、妊娠・出産・子育てに関するお悩みを助産師にメールで相談できる「プレママ相談」、妊娠週数やお子様の成長に応じたメールマガジンの配信などを実施しています。

※ホームページ：<https://www.premanet.pref.kochi.lg.jp/>



問4 高知県の少子化対策や取組について、テレビや新聞、チラシ、通信、ホームページ等により啓発を行っていますか、知っていますか。

(ひとつだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	知っている	337	24.3%
2	知らない	849	61.3%
	無回答	200	14.4%

(少子化対策の啓発の取り組み)

少子化の現状や少子化対策の取り組みを新聞広告、パンフレット、少子対策課のホームページ等に掲載し周知しています。

※ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/060501/>



【3. 出会い・結婚について】

問5 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。最もよくあてはまるものをお選びください。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	必ずしたほうが良い	156	11.3%
2	できればしたほうが良い	574	41.4%
3	無理してしなくても良い	612	44.2%
4	しなくて良い	38	2.7%
	無回答	6	0.4%

問6 あなたの交際状況についておたずねします。次のうち、あなたに当てはまるものをお選びください。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	すでに結婚している	482	34.8%
2	現在交際している人がいる	220	15.9%
3	現在交際している人はいない(かつてはいた)	397	28.6%
4	現在交際している人はいない(まだ交際経験がない)	275	19.8%
	無回答	12	0.9%

問7 問6で「1. すでに結婚している」または「2. 現在交際している人がいる」と回答した方のみお答えください。

現在の配偶者(パートナー)、交際相手とどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。最もよく当てはまるものをお選びください。

(1つだけ○印)

(回答者数 702人)

	項目	回答数	回答比率
1	学校で知り合った	153	21.8%
2	職場や仕事の関係(アルバイト先も含む)で知り合った	207	29.5%
3	幼なじみ・隣人関係で知り合った	15	2.1%
4	学校・職場以外のサークルやクラブ活動・習い事で知り合った	36	5.1%
5	友人や兄弟姉妹の紹介で知り合った	128	18.2%
6	職場の同僚や上司の紹介で知り合った	33	4.7%
7	県や市町村の結婚支援事業で知り合った(マッチングシステム、出会いイベント、婚活サポーター、婚活セミナーなどによるもの)	11	1.6%
8	お見合いで知り合った(親・親戚の紹介によるものを含む。)	18	2.6%
9	民間の合コンやパーティで知り合った (高知で恋しよ!!イベントによるものは除く)	15	2.1%
10	民間の結婚相談所で知り合った	3	0.4%
11	民間のネットの婚活サイトやSNSで知り合った	34	4.8%
12	街なかや旅行先で知り合った	34	4.8%
13	その他	12	1.7%
	無回答	3	0.4%

問8 問6で「3. 現在交際している人はいない (かつてはいた)」または「4. 現在交際している人はいない (まだ交際経験がない)」と回答した方のみお答えください。

交際相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことを行いたいと思いますか。

(あてはまるもの全て○印)

(回答者数 672人)

	項目	回答数	回答比率
1	友人や兄弟姉妹に紹介を頼む	184	27.4%
2	職場の同僚や上司に紹介を頼む	104	15.5%
3	学校・職場以外のサークルやクラブ活動に入ったり、習い事をはじめ	159	23.7%
4	県や市町村の結婚支援事業を利用する (マッチングシステム、出会いイベント、婚活サポーター、婚活セミナーなどによるもの)	93	13.8%
5	お見合いをする (親・親戚の紹介によるものを含む)	63	9.4%
6	職場や仕事の関係で出会いを求める	184	27.4%
7	民間の合コンやパーティに行く	78	11.6%
8	民間の結婚相談所を利用する	25	3.7%
9	民間のネットの婚活サイトやSNSを利用する	63	9.4%
10	その他	11	1.6%
11	特に何もしない	255	37.9%
	無回答	19	2.8%

問9 F6で「2. 結婚したことはない」と回答した方のみお答えください。

あなたは、将来結婚したいと思いますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 857人)

	項目	回答数	回答比率
1	すぐにでも結婚を選択したいと思う	51	6.0%
2	2, 3年以内には結婚を選択したいと思う	100	11.7%
3	5年以内には結婚を選択したいと思う	96	11.2%
4	いずれは結婚を選択したいと思う	429	50.1%
5	結婚を選択する意思はない	108	12.6%
6	その他	26	3.0%
	無回答	47	5.5%

問10 問9で「1. すぐにでも結婚を選択したいと思う」または「2. 2, 3年以内には結婚を選択したいと思う」または「3. 5年以内には結婚を選択したいと思う」または「4. いずれは結婚を選択したいと思う」と回答した方のみお答えください。

あなたが、現在結婚を選択していないのは、どのような理由からですか。  
お考えに近いものをお答えください。

(3つまで○印)  
(回答者数 676人)

	項目	回答数	回答比率
1	結婚を選択するにはまだ若すぎるから	161	23.8%
2	結婚を選択する必要性をまだ感じないから	132	19.5%
3	今は、仕事（または学業）に打ち込みたいから	178	26.3%
4	今は、趣味や娯楽を楽しみたいから	104	15.4%
5	独身の自由さや気楽さを失いたくないから	81	12.0%
6	適当な相手にまだめぐり会わないから	278	41.1%
7	異性とうまくつきあえないから	61	9.0%
8	結婚資金が足りないから	138	20.4%
9	安定した就労状況でないから	163	24.1%
10	結婚生活のための住宅のめどが立たないから	31	4.6%
11	親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から	21	3.1%
12	その他	34	5.0%
	無回答	18	2.7%

問11 問10で「6. 適当な相手にまだめぐり会わないから」と回答した方のみお答えください。

「適当な相手にまだめぐり会わない」の具体的な内容のうち、最もあてはまるものをお選びください。

(1つだけ○印)  
(回答者数 278人)

	項目	回答数	回答比率
1	そもそも身近に、自分と同世代の未婚者が少ない（いない）ため、出会いの機会がほとんどない	96	34.5%
2	同世代の未婚者は周囲にいるが、自分が求める条件に見合う相手がいらない	46	16.5%
3	結婚に結びつかないような相手（例：結婚願望のない未婚者や既婚者）ばかり好きになってしまう	12	4.3%
4	好きな人はいるが、相手が自分を好きになってくれず、交際に発展しない	13	4.7%
5	そもそも人を好きになったり、結婚相手として意識することが（ほとんど）ない	70	25.2%
6	交際に至っても、仕事の都合等で同居の希望がかなわず、結婚することが考えられない	5	1.8%
7	その他	9	3.2%
8	答えたくない	10	3.6%
	無回答	17	6.1%

問12 全ての方にお聞きします。

出会いや結婚に関する行政の支援として、必要だと思うものは何ですか。

(あてはまるもの全て○印)

(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	出会いや結婚に関する相談窓口の設置	297	21.4%
2	マッチングシステム(会員制のお引き合わせシステム)による出会いの場の提供	269	19.4%
3	インターネットを活用した出会いの場の提供	279	20.1%
4	婚活サポーターによる出会いの場の提供	219	15.8%
5	出会いを目的としたイベントの実施への支援	409	29.5%
6	出会いを直接の目的としない交流の場としてのイベントの実施への支援	548	39.5%
7	結婚生活を始める際の金銭的な支援(引っ越し費用や家賃への補助、祝金の支給など)	645	46.5%
8	コミュニケーションやセンスアップ等のセミナーの開催	168	12.1%
9	妊娠・出産などの医学的な情報(男女ともに妊娠が難しくなる年齢など)を知るためのライフプランセミナーの実施	345	24.9%
10	その他	69	5.0%
	無回答	61	4.4%

【4. 子育てについて】

問13 あなたにとって理想的な子どもの数は何人ですか。

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	0人	75	5.4%
2	1人	96	6.9%
3	2人	689	49.7%
4	3人	450	32.5%
5	4人	37	2.7%
6	その他(人)	24	1.7%
	無回答	15	1.1%

問14 あなたが、現実的に持ちたいと考えている子どもの人数は何人ですか。

(現在の人数と今後持つつもりの方の人数の合計)

(1つだけ○印)  
(回答者数 1,386人)

	項目	回答数	回答比率
1	0人	137	9.9%
2	1人	186	13.4%
3	2人	745	53.8%
4	3人	266	19.2%
5	4人	24	1.7%
6	その他(人)	13	0.9%
	無回答	15	1.1%

問15 理想の数だけ子どもを持たない理由について、あなたの考えに近いものをお答えください。

(問14の人数が問13の人数より少ない方のみお答えください。)

(3つまで○印)  
(回答者数 387人)

	項目	回答数	回答比率
1	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	307	79.3%
2	家が狭いから	30	7.8%
3	職場環境の厳しさ(休暇が取りにくい等)により自分の生活に余裕がなく、仕事と家庭の両立が難しいから	128	33.1%
4	子育て支援サービスが不足しているため、仕事と家庭の両立が難しいから	87	22.5%
5	子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	34	8.8%
6	自分だけ、もしくは配偶者(パートナー)との生活を大切にしたいから	26	6.7%
7	高齢で子どもを持ちたくないから	20	5.2%
8	育児の心理的、肉体的負担に耐えられそうにないから	93	24.0%
9	ほしいけれどもできないから	31	8.0%
10	配偶者(パートナー)からの家事・育児への協力が得られないから	5	1.3%
11	その他	30	7.8%
	無回答	9	2.3%

問16 問14の人数が問13の人数より少ない方のみお答えください。

どのような環境があれば理想の数だけ子どもを持つことが可能になると思いますか。

(あてはまるもの全て○印)

(回答者数 387人)

	項目	回答数	回答比率
1	妊娠中も同じ勤務先で継続して就業できる環境がある	122	31.5%
2	出産後も同じ勤務先で継続して就業できる環境がある	148	38.2%
3	妊娠中も同じ勤務先でキャリアアップが可能な環境がある	57	14.7%
4	出産後も同じ勤務先でキャリアアップが可能な環境がある	87	22.5%
5	妊娠や出産で退職しても再就職や同じ勤務先へ復職できる環境がある	123	31.8%
6	希望どおり産休や育休が取得できる	189	48.8%
7	勤務先に育児短縮勤務制度がある	117	30.2%
8	ご自身もしくは配偶者（パートナー）の勤務先の長時間勤務の削減など働き方が見直される	119	30.7%
9	配偶者（パートナー）の協力・理解が得られる	140	36.2%
10	身近に仕事と子育てを両立している手本となる人がいる	33	8.5%
11	いわゆる「小1の壁」※が解消される	87	22.5%
12	ご自身もしくは配偶者（パートナー）の転勤への配慮がなされる	66	17.1%
13	居住する自治体で、妊娠・出産・子育てまで一貫した支援がなされている	126	32.6%
14	出産する病院が近くにある	85	22.0%
15	産後ケア・産後うつへの支援・取組がなされている	89	23.0%
16	保育園、幼稚園、認定こども園などへの入園の見通しが立っている	151	39.0%
17	理由を問わず子どもを預けられるサポート体制（病児保育や一時預かりなど）が整備されている	134	34.6%
18	きめ細かいニーズに対応した多様な主体（自治体、NPO、企業等）から育児支援サービスが得られる	68	17.6%
19	妊娠や子連れで外出しやすい施設やサービスが地域に整っている	94	24.3%
20	親などと近居・同居などにより親などからの支援が得られる	96	24.8%
21	その他	41	10.6%
22	わからない、特になし	40	10.3%
	無回答	25	6.5%

※小1の壁

主に共働き家庭において、子どもが保育園から小学校に上がる際、公的な学童保育の預かり時間が保育園よりも短くなることで直面する社会的な問題のことを指します。

<問17は、現在、会社・団体にお勤めの方（雇用者）のみお答えください。>

問17 働きながら子育てしやすい職場環境づくりのために、あなたの職場に必要であると思う制度、仕組みは何だと思えますか。あなたの考えに近いものをお選びください。

(3つまで○印)  
(回答者数 918人)

	項目	回答数	回答比率
1	育児休業制度	332	36.2%
2	育児を目的とした休暇（年次有給休暇とは別の有給休暇）	329	35.8%
3	家族の看護休暇（子どもの病気やけが等）	256	27.9%
4	時間単位で取得できる年次有給休暇	171	18.6%
5	半日単位で取得できる年次有給休暇	84	9.2%
6	フレックスタイムや短時間勤務、勤務シフトによる調整	231	25.2%
7	テレワーク	102	11.1%
8	社内の妊娠・出産経験のある人や育児休業を取得した経験のある人との交流の場	31	3.4%
9	育休中の情報提供や仕事に復帰するための研修	55	6.0%
10	復職制度（育児のためいったん退職した社員が、復職できる制度）	146	15.9%
11	勤務先における託児制度	173	18.8%
12	職場内の相談窓口や相談担当者の設置	47	5.1%
13	管理職からの声かけ（育児休業取得のすすめ等）や個別面談（相談対応）	144	15.7%
14	その他	33	3.6%
	無回答	87	9.5%

## 三世代同居・近居についてお尋ねします。

国においては、「第4次少子化社会対策大綱」（令和2年5月29日閣議決定、少子化社会対策基本法に基づく総合的かつ長期的な少子化に対処するための施策の指針）において、「多様化する子育て家庭の様々なニーズに応える」ため、「家族における世代間での助け合い」として「三世代同居・近居しやすい環境づくり」を推進することとしています。

### 【5. 三世代同居・近居について】

この調査において、「同居」とは、同一敷地内で同棟に居住していることをいいます。（同一敷地内で別棟に居住する隣居は同居に含まず。）

同じく、「近居」とは、車で片道約15分以内の場所に居住していることをいいます。

<問18～問22は、結婚している（事実婚を含む）方または18歳未満の子どもがいる方のみお答えください。>

問18 あなたは現在、自分又は配偶者（パートナー）の親と同居・近居していますか。

（あてはまるもの全て○印）

（回答者数 513人）

	項目	回答数	回答比率
1	自分の親と同居している	52	10.1%
2	配偶者（パートナー）の親と同居している	44	8.6%
3	自分の親と近居している	91	17.7%
4	配偶者（パートナー）の親と近居している	115	22.4%
5	現在、同居・近居していない	192	37.4%
6	その他	3	0.6%
	無回答	51	9.9%

問19 問18で、現在、自分又は配偶者（パートナー）の親と「同居・近居している」と回答した方のみお答えください。あなたが、同居・近居したきっかけは何ですか。

（あてはまるもの全て○印）

（回答者数 267人）

	項目	回答数	回答比率
1	結婚前から引き続き同居している	37	13.9%
2	結婚をきっかけに同居・近居した	106	39.7%
3	配偶者（パートナー）との離別・死別をきっかけに同居・近居した	12	4.5%
4	子どもの誕生をきっかけに同居・近居した	34	12.7%
5	自分又は配偶者（パートナー）の就業をきっかけに同居・近居した	17	6.4%
6	親の介護が必要になったため同居・近居した	5	1.9%
7	自宅又は親の住宅の新築・改築などをきっかけに同居・近居した	64	24.0%
8	その他	19	7.1%
	無回答	10	3.7%

問20 出産後のお住まいについて、あなたはどのように思いますか。  
あなた自身の考え方に最も近いものをお選びください。

(1つだけ○印)  
(回答者数 513人)

	項目	回答数	回答比率
1	自分の親と同居したい	32	6.2%
2	配偶者（パートナー）の親と同居したい	8	1.6%
3	自分の親と近居したい	153	29.8%
4	配偶者（パートナー）の親と近居したい	33	6.4%
5	同居も近居もしたいと思わない	64	12.5%
6	特に希望はない	159	31.0%
7	その他	14	2.7%
	無回答	50	9.7%

問21 問18で、「5. 現在、同居・近居していない」と回答し、かつ問20で、自分又は配偶者（パートナー）の親と「同居したい」又は「近居したい」と回答した方のみお答えください。

自分又は配偶者（パートナー）の親と同居・近居したいと思うのに、現在、実現していないのはなぜですか。

(あてはまるもの全て○印)  
(回答者数 77人)

	項目	回答数	回答比率
1	自分又は配偶者（パートナー）の仕事の関係で同居や近居が困難である	31	40.3%
2	同居・近居のための住宅を用意することができない	25	32.5%
3	同居・近居を親が望んでいない	3	3.9%
4	同居・近居に現在同居している家族（配偶者・子ども等）が望んでいない	5	6.5%
5	子どもの教育の関係（学校や塾、習い事など）で同居や近居が困難である	8	10.4%
6	その他	16	20.8%
	無回答	6	7.8%

問22 親と同居・近居するメリットは何だと思えますか。

\*現在は同居・近居していない方も、イメージでお答えください。

(あてはまるもの全て○印)  
(回答者数 513人)

	項目	回答数	回答比率
1	親に家事・育児を手伝ってもらえる	374	72.9%
2	親に子どものしつけや教育を手伝ってもらえる	141	27.5%
3	親の安否がすぐに確認できて安心である	214	41.7%
4	親の介護や身の回りの世話等老後の面倒をみることができる	120	23.4%
5	親との付き合い・交流が密になり好ましい	107	20.9%
6	衣食住における経済的な負担が軽くなる	163	31.8%
7	祖父母から孫に歴史や文化、風習を伝えることができ、子どもが育つ環境として望ましい	114	22.2%
8	特にメリットはない	24	4.7%
9	その他	6	1.2%
	無回答	57	11.1%

出会いから結婚、子育てまでの切れ目のない支援を推進していくうえで、少子化対策等に関するご意見や感想がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。長時間ご協力いただきありがとうございました。  
記入漏れがないか、もう一度お確かめいただき、同封の返信用封筒に入れて、  
9月7日（月曜日）までに、切手を貼らずに、ご返送ください。（お名前は不要です。）  
お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。